



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ユニカフェ

コード番号 2597 URL <http://www.unicafe.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岩田 斉

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長

(氏名) 長縄 明彦

TEL 03-5400-5444

四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	3,416	△17.0	274	624.1	277	595.8	192	612.1
25年3月期第1四半期	4,114	△14.5	37	△72.3	39	△70.4	27	△79.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 233百万円 (268.8%) 25年3月期第1四半期 63百万円 (△61.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	13.91	—
25年3月期第1四半期	1.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	10,265	6,475	63.1
25年3月期	10,753	6,311	58.7

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 6,475百万円 25年3月期 6,311百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,200	△25.8	350	152.9	350	375.3	244	183.6	17.67
通期	11,220	△28.0	450	34.7	454	76.8	310	49.6	22.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	13,869,200 株	25年3月期	13,869,200 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	26,170 株	25年3月期	26,100 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	13,843,053 株	25年3月期1Q	13,843,260 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日までの3ヶ月間）における当社グループを取り巻く環境は、新政権の経済対策や金融緩和による円安や株価上昇を背景に、景気回復の期待感が高まっております。一方で、欧州や中国の経済停滞など、海外景気に対する不安感や円安進行による原材料価格の上昇など国内景気の下振れが懸念されております。

このような状況の中、レギュラーコーヒー業界につきましても、依然として緩やかなデフレ市況の中、同業各社が激しい競争環境の下で消耗戦を繰り広げている状況が長期間にわたって続いており、景気の先行きに対する不透明感から、消費者の消費志向も節約型・低価格志向型が定着しております。

さらに当社の業績に多大な影響を及ぼすコーヒー生豆相場につきましても、前年と比べ、低い水準で推移しておりますが、なお先行きは不透明な状況が続いております。

このような経営環境の下、当社グループは、「コーヒーをコアに人と環境にやさしい企業を目指す」の企業理念の下、「選択と集中」「シナジー効果の実現」を基本方針とし、事業基盤の強化と企業価値向上に向け、業務活動に関わる法令等の遵守を徹底し、内部統制の強化に注力しております。また、安全性、効率化、品質重視、技術革新をキーワードに、「その上のコーヒー」を常に追い続け、チャレンジを続けております。

「選択と集中」につきましては、営業リソースを「コーヒー関連事業」に集中し、営業体制・製品開発体制の強化と周辺事業からの撤退を進めており、「コーヒー関連事業」以外の事業は、連結子会社の上海緑一企業有限公司を通しての事業である「パルプモールド事業」のみとしております。

「シナジー効果の実現」につきましては、神奈川総合工場をコアコンピタンスとした生産工程全般の効率化を進め、安全、品質、技術力の強化を図るとともに、管理体制の一層の強化に努め、「コーヒー関連事業」の取扱数量拡大に注力しております。

セグメントの状況は、次のとおりであります。

① 「コーヒー関連事業」

「コーヒー関連事業」につきましては、国内において主力の工業用コーヒーの取扱数量の増加によるシェアの拡大に注力しました。業務用コーヒー・家庭用コーヒーの分野におきましては、OEM製品、NB・PB製品の販売に注力し、取扱数量増加に向けて、新規取引先の開拓と既存取引先に対する新製品提案を推進しました。

工業用コーヒーにつきましては、一部の主要取引先における取扱数量が低調に推移しましたが、その他の主要取引先における取扱数量が好調に推移したため、当第1四半期連結累計期間の取扱数量は、前年を大きく上回りました。

業務用コーヒーにつきましては、営業活動の強化により、主要取引先における取扱数量が好調に推移しました。また、「シナジー効果の実現」の具体的な取り組みの一つとして、UCCグループ間での取扱数量の拡大に注力した結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、前年を大きく上回りました。

家庭用コーヒーにつきましては、販売管理体制と営業活動の強化により、当第1四半期連結累計期間の期初は主要取引先からの受注が好調に推移したものの、当第1四半期連結累計期間末にかけて、NB・PB製品販売を中心に主要取引先における取扱数量が低調に推移しました。その結果、当第1四半期連結累計期間の取扱数量は、前年を下回りました。

以上の結果、コーヒー生豆相場が前年に比べ低い水準で推移したことによって販売価格が低下したこと、また、前連結会計年度の期中より一部の取引先において、原材料のコーヒー生豆が支給されることとなったため、その売上高が加工賃相当額に減額となったことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は33億68百万円（前年同期比17.3%減）となりました。

利益面では、高付加価値製品の販売が好調であったことに加えて、取扱数量増加に伴う生産工程の効率化並びに販売費及び一般管理費の抑制に努めた結果、営業利益は2億72百万円（前年同期比680.3%増）となりました。

② 「パルプモールド事業」

「パルプモールド事業」につきましては、連結子会社の上海緑一企業有限公司を通しての事業であり、一部の取引先における売上数量は、前年を大きく下回りましたが、主要取引先の売上数量が好調に推移した結果、ほぼ前年並みとなりました。また、前年より為替相場が円安に推移したことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は、47百万円（前年同期比14.4%増）となりましたが、その営業利益は、人件費の増額及び設備老朽化に伴うメンテナンス費用の増加により製造原価が上昇した結果、1百万円（前年同期比49.8%減）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は34億16百万円（前年同期比17.0%減）、営業利益は2億74百万円（前年同期比624.1%増）、経常利益は2億77百万円（前年同期比595.8%増）、四半期純利益は1億92百万円（前年同期比612.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比4億88百万円減少し、102億65百万円となりました。増減の内訳は、流動資産が4億71百万円減少いたしました。その主な要因は、受取手形及び売掛金が95百万円増加しましたが、現金及び預金が5億34百万円減少したことによります。また、固定資産が16百万円減少いたしました。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比6億52百万円減少し、37億90百万円となりました。増減の内訳は、流動負債が6億56百万円減少いたしました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が6億78百万円減少したことによります。また、固定負債が4百万円増加いたしました。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比1億63百万円増加し、64億75百万円となりました。この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は63.1%となり、前連結会計年度末比4.4ポイント増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月8日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、見直しを行いました。なお、詳細につきましては、本日、別途「第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で開示しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,954,906	1,420,112
受取手形及び売掛金	2,662,672	2,758,075
商品及び製品	269,430	270,713
仕掛品	24,324	20,694
原材料及び貯蔵品	224,572	197,302
繰延税金資産	109,411	109,411
その他	44,744	41,822
貸倒引当金	△383	△401
流動資産合計	5,289,680	4,817,731
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,998,461	4,021,054
減価償却累計額	△1,476,621	△1,510,805
減損損失累計額	△164,708	△179,273
建物及び構築物（純額）	2,357,131	2,330,975
機械装置及び運搬具	3,376,554	3,418,412
減価償却累計額	△2,747,575	△2,785,009
減損損失累計額	△200,763	△218,516
機械装置及び運搬具（純額）	428,214	414,885
土地	1,639,318	1,639,318
その他	214,384	214,750
減価償却累計額	△185,236	△188,822
減損損失累計額	△1,512	△1,646
その他（純額）	27,635	24,281
有形固定資産合計	4,452,300	4,409,461
無形固定資産		
ソフトウェア	6,932	6,459
その他	86,196	93,645
無形固定資産合計	93,128	100,105
投資その他の資産		
投資有価証券	540,915	560,476
破産更生債権等	3,981,999	3,981,999
その他	55,584	44,584
貸倒引当金	△3,659,686	△3,648,686
投資その他の資産合計	918,812	938,373
固定資産合計	5,464,241	5,447,940
資産合計	10,753,922	10,265,671

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,436,352	2,757,593
短期借入金	460,000	460,000
未払法人税等	62,793	95,532
賞与引当金	56,334	23,450
その他	377,480	399,471
流動負債合計	4,392,961	3,736,047
固定負債		
繰延税金負債	26,111	33,034
その他	23,626	21,524
固定負債合計	49,738	54,559
負債合計	4,442,699	3,790,606
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,216,500	4,216,500
資本剰余金	1,020,799	1,020,799
利益剰余金	1,091,943	1,215,316
自己株式	△38,923	△38,961
株主資本合計	6,290,319	6,413,654
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,152	59,655
為替換算調整勘定	△26,249	1,755
その他の包括利益累計額合計	20,903	61,410
純資産合計	6,311,222	6,475,064
負債純資産合計	10,753,922	10,265,671

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	4,114,332	3,416,311
売上原価	3,653,526	2,736,191
売上総利益	460,806	680,120
販売費及び一般管理費	422,949	405,998
営業利益	37,856	274,121
営業外収益		
受取利息	—	13
受取配当金	1,130	754
負ののれん償却額	6,744	—
受取保険金	5,726	3,840
その他	7,746	6,279
営業外収益合計	21,347	10,887
営業外費用		
支払利息	1,453	749
不動産賃貸原価	15,334	—
為替差損	2,564	7,014
その他	8	5
営業外費用合計	19,360	7,768
経常利益	39,844	277,240
税金等調整前四半期純利益	39,844	277,240
法人税、住民税及び事業税	12,800	84,652
法人税等合計	12,800	84,652
少数株主損益調整前四半期純利益	27,044	192,588
四半期純利益	27,044	192,588

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	27,044	192,588
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	19,323	12,502
為替換算調整勘定	16,844	28,004
その他の包括利益合計	36,167	40,507
四半期包括利益	63,211	233,095
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	63,211	233,095
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。